

講演テーマ

しにたい気持ちが消えるまで

～しにたい気持ちを抱える子供たちへ
先輩が伝えたいこと～

講師 **豆塚 エリ氏** 詩人・エッセイスト

詩人・エッセイスト。1993年愛媛県生まれ、大分県育ち。別府在住。高校2年生の冬にアパートのベランダから飛び降り自殺を図り、頸髄を損傷。車椅子生活を余儀なくされ、やむなく高校を中退。大学進学を諦める。およそ3年間、リハビリと職能訓練に励み、18歳で親元を離れ別府にて自立生活を始める。2012年に「紺ぺき出版」を立ち上げ、自身の詩集を制作し続けるとともに、他の作家の装丁デザインなども手がける。現在はTV番組でコメンテーターを務めたり、Webのコラムサイト「パラちゃんねるカフェ」でコラムを連載したりと幅広く活躍中。2022年、書き下ろし自伝的エッセイ「しにたい気持ちが消えるまで」を三栄から出版。株式会社アヤナイ専務取締役。介護事業所を経営。

日時
2023年

3月5日

14:00～16:00(開場13:30)

会場

NTT夢天神 レソラホール

福岡市中央区天神2-5-55

参加費

無料 定員 **150名**

主催

社会福祉法人福岡いのちの電話

社会福祉法人朝日新聞厚生文化事業団

後援

福岡県、福岡市、朝日新聞社、九州朝日放送

※新型コロナなどの状況によっては予定を変更することがございます。最新の情報はHPをご覧ください。

<http://www.f-inochi.org/>



参加申込方法

お申し込みは、裏面に自殺予防公開講座希望と明記の上、住所・氏名を添えて下記までファックスかメールで申し込みください。当日お名前をお知らせください。

福岡いのちの電話事務局

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴2丁目7-7
FAX.092-721-4343 TEL.092-713-4343
E-mail: find4343@sirius.ocn.ne.jp

わが国の自殺者は2012年に3万人を切り、以降毎年減少していましたが2020年は21,081人と前年を912人上回り、
また、2021年は21,007人と前年の74人(約0.4%)減となったものの、女性は2年連続の増加となっています。
特に女性及び若者の増加が際立っている状況を重く受け止めなければなりませんし、これまで以上の自殺予防が求められています。
一昨年から続くコロナ禍で、社会経済活動の縮小による雇用不安・生活不安を初め、
外出自粛による孤独、DVなどの問題に対応することが喫緊の課題となっています。
今回の講師、豆塚エリ氏は、ご自身が16歳の時に飛び降り自殺を図ってからの日々の出来事、想いなどについて、
詩や短歌、エッセイなどの執筆活動に精力的に取り組んでおられます。
また、テレビ番組にも出演され、ご自身の想いを視聴者の心に届けようとしておられます。
講演では、「しにたい気持ちが消えるまで～しにたい気持ちを抱える子供たちへ先輩が伝えたいこと～」と題して、話していただきたいと思います。

FAX 092-721-4343

2023年3月5日(日)

自殺予防公開講座

しにたい気持ちが消えるまで

～しにたい気持ちを抱える子供たちへ先輩が伝えたいこと～

FAXの方は、ご記入の上、福岡いのちの電話事務局までお送り下さい。

参加申込書

※個人・団体グループ兼用です。

参加者①	参加者②
参加者③	参加者④
参加者⑤	参加者⑥
会社/団体名	
ご住所 〒 —	
電話	—
()	—
FAX	—
()	—
携帯電話	—
()	—
Eメール	@
備考	

1. 本申込書にていただいた個人情報、講演会の開催目的以外には使用いたしません。
2. 資料や会場の準備の都合上、参加人数の把握が必要なため、事前の参加申し込みをお願いしております。
「参加申し込み」を頂いた段階で当方からの受理のお知らせがなくても入場可能です。